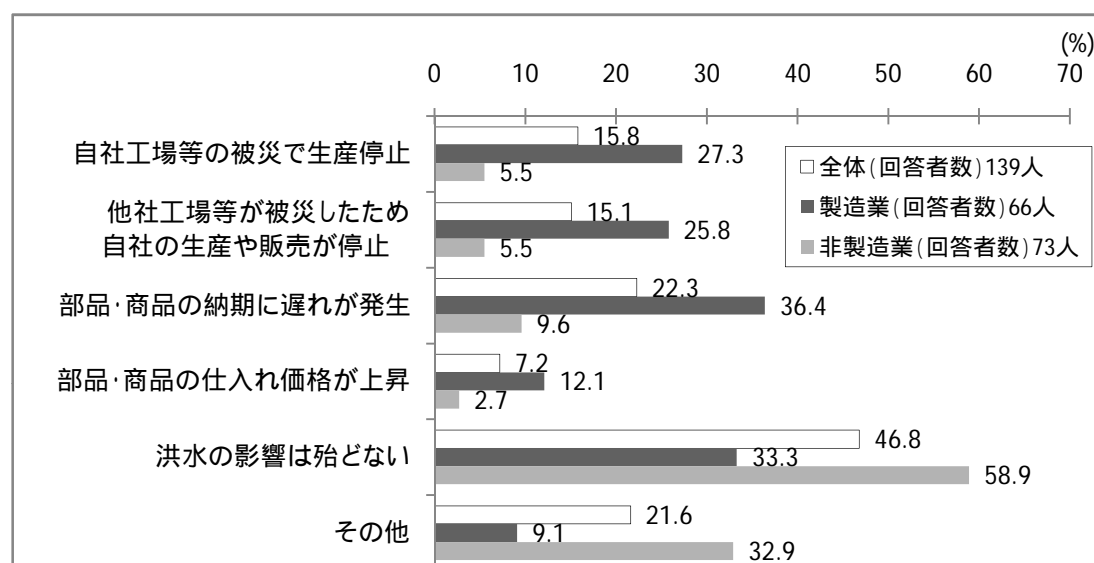


タイの洪水による企業経営への影響に関するアンケート調査結果

調査期間:2011年11月16日～11月25日
 調査対象:経済同友会幹事、経済政策委員会委員、その他委員会登録の経営トップマネジメント各位(546名)
 景気定点観測アンケート調査対象者。同アンケート調査は年4回(3月、6月、9月、12月)実施。
 今回はタイの洪水被害拡大を受けての特別調査
 集計回答数:143名(回答率=26.2%) [製造業66名、非製造業77名]

Q1:貴社の工場等やサプライチェーンにおける洪水の被害と貴社の事業活動への影響・回復見通しについて (複数回答可)



【回復見通し】

自社工場等の被災で生産停止

回復は

(回答比%)

	回答者数(人)	既に回復	11月内	12月	1月	3月	不明
全体	22	13.6	4.5	4.5	13.6	13.6	50.0
製造業	18	11.1	0.0	5.6	11.1	16.7	55.6
非製造業	4	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0

他社工場等が被災したため自社の生産や販売が停止

回復は

(回答比%)

	回答者数(人)	既に回復	11月内	12月	1月	3月	不明
全体	21	14.3	19.0	23.8	14.3	0.0	28.6
製造業	17	17.6	23.5	23.5	11.8	0.0	23.5
非製造業	4	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	50.0

部品・商品の納期に遅れが発生

回復は

(回答比%)

	回答者数(人)	既に回復	11月内	12月	1月	3月	不明
全体	31	22.6	22.6	19.4	16.1	6.5	32.3
製造業	24	25.0	25.0	12.5	16.7	8.3	33.3
非製造業	7	14.3	14.3	42.9	14.3	0.0	28.6

部品・商品の仕入れ価格が上昇

洪水前の水準への戻りは

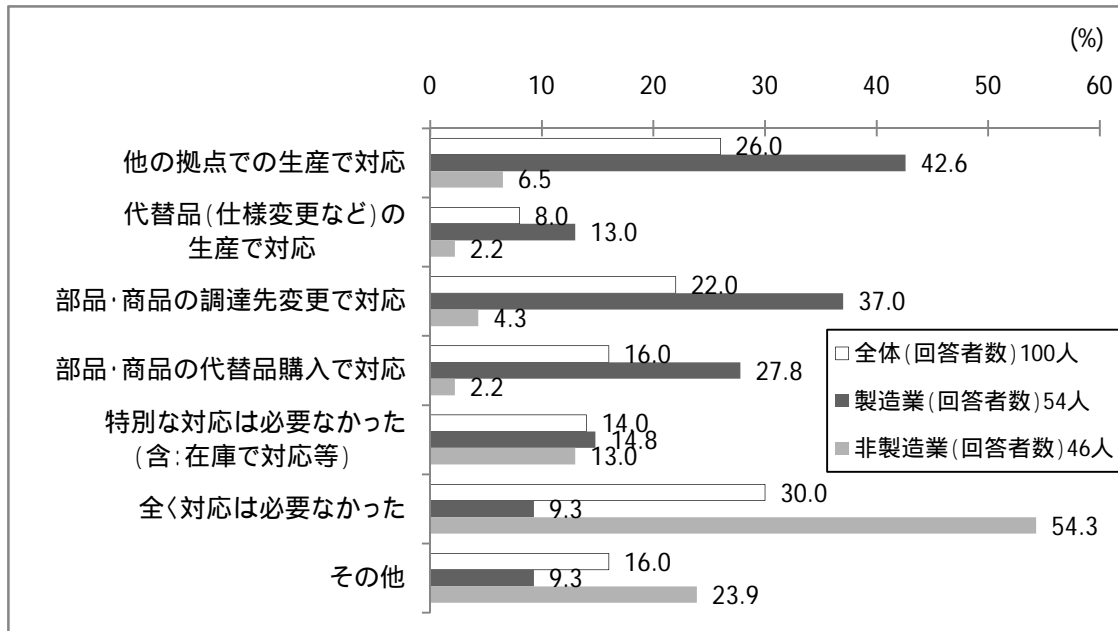
(回答比%)

	回答者数(人)	既に戻った	11月内	12月	1月	3月	不明
全体	10	10.0	0.0	0.0	20.0	0.0	70.0
製造業	8	12.5	0.0	0.0	25.0	0.0	62.5
非製造業	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

<コメント>

- ・ 現状影響はないが、今後一部原材料の調達に影響が出る可能性あり（食品）
- ・ 原材料の調達に一部支障が生じたがすでに代替品調達で回復（化学）
- ・ 洪水の影響で、国内の出荷量が一部減少している状況（非鉄金属）
- ・ 国内からの人員派遣を含めて復旧工事対応体制の増強（建設）
- ・ 生産を韓国に移管（小売業）
- ・ 出資先の現地証券会社の一部支店が営業不能となった（証券）
- ・ 今後、被災されたお客様への保険金の支払により事業活動並びに業績に影響が出てくる（保険）
- ・ 顧客企業の被災により、今後の生産計画やIT投資計画が見直され、延期、凍結の懸念がある（情報・通信）
- ・ お得意先の活動に支障が出ており、年末、いくつかの日本及びタイ現地での業務がキャンセル延期となった（サービス）

Q2:(貴社の工場等やサプライチェーンが洪水の被害を受けた場合)貴社が行った対応策について
(複数回答可)



他の拠点での生産で対応

拠点は

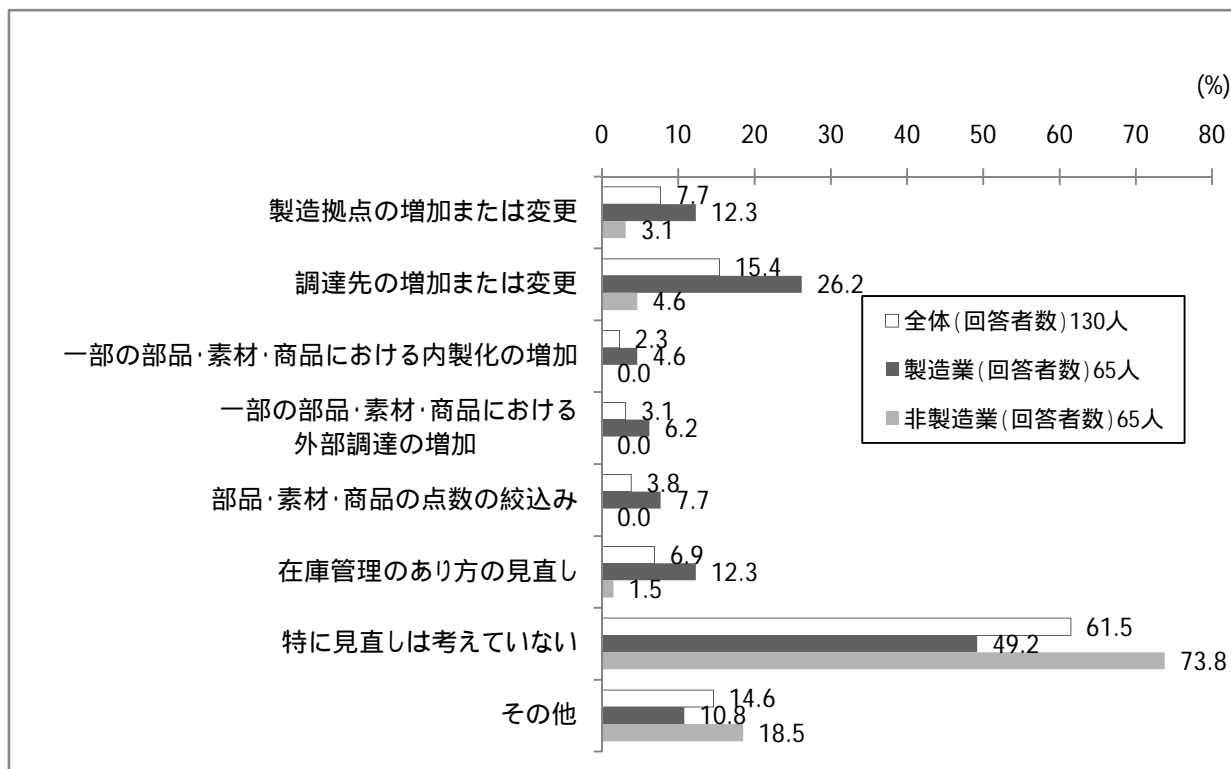
(回答比%)

	回答者数(人)	タイ国内 (被災地域以外)	タイ周辺諸国	日本国内	世界中
全体	26	30.8	42.3	50.0	26.9
製造業	23	26.1	39.1	52.2	26.1
非製造業	3	66.7	66.7	33.3	33.3

<コメント>

- ・ 販売拠点への水の送付（機械）
- ・ 生産計画の変更(品目・順序・数量など)（電気機器）
- ・ 業界自体のサプライチェーンが止まったため、受注が無くなった（その他製品）
- ・ 取扱商材により濃淡がある。自動車関連の合樹材料・タイヤや水没した工場に対する納品・工期等の影響が出ており、個別に対応している（卸売業）
- ・ 他の倉庫にシフトできるものはシフトした（陸運）

Q3: 今回の洪水被害を踏まえ、貴社のサプライチェーン(部品、素材、商品の調達を含む)に関する中長期的な見直しとして考えておられることについて(複数回答可)



<コメント>

- ・ 現在、水が引き出したため、復旧作業に集中し始めたところであり、検討中 (繊維)
- ・ サプライヤーや客先のリストを整備し災害の影響をすぐに把握できるよう基本情報を整備する (機械)
- ・ 工場は保有していないものの、災害が発生した際、経営に与える影響を最小限にとどめる様、危機管理体制の一層の充実を図っていく (その他金融)
- ・ 調達先の選択肢を増やしていく (情報・通信)

Q4: 今回の洪水被害による2011年度下期の業績への影響について (従来予想していた業績と比べての変化)

(2011年度下期見込み)

全体: (回答数137人) (回答比%)

	上方修正	不変	下方修正	不明・精査中
売上高	0.7	65.7	11.7	21.9
経常利益	1.5	64.2	13.9	20.4

製造業: (回答数65人) (回答比%)

	上方修正	不変	下方修正	不明・精査中
売上高	0.0	56.9	13.8	29.2
経常利益	1.5	58.5	13.8	26.2

非製造業: (回答数72人) (回答比%)

	上方修正	不変	下方修正	不明・精査中
売上高	1.4	73.6	9.7	15.3
経常利益	1.4	69.4	13.9	15.3

その他、現地の日系企業の状況に関する情報

- ・工場数か月シャットダウンの為、従業員家族一時帰国。現地従業員洪水被災多数。工場製品以外の輸入販売業務も停滞。飲料水不足、衛生面心配（化学）
- ・取引先（販売先）が被災したことによる販売減が発生する見込だが影響は軽微（石油・石炭）
- ・タイのバンブリー工業団地、アマタナコン工業団地に工場があるが、洪水の被害は一切なく通常どおり稼働できた（11/16現在）（機械）
- ・現地で生産を行っている日系得意先については相当影響が発生しており、弊社製品についてもキャンセル・納期スライドが発生している。全体的な業績への影響についてはまだ十分情報・見通しが得られていないため不明と回答（電気機器）
- ・合弁販売会社倉庫付近が浸水にあい、物流がストップ状態、緊急の臨時倉庫を手配中（その他製品）
- ・機器製造メーカーより、洪水被害による製品調達の状況について連絡がきているが、メーカー在庫品での対応、他メーカー品での対応等が可能であるため、影響は無いものと考えている。価格の変動も出ていない。（建設）
- ・現地支店では、お客様への安定したサービス・サポート継続のために自らの危機管理・業務継続に注力。本部等とも緊密に連携のうえ、救援物資、被害を受けた現地職員へのサポート等を行った結果、業務運営に大きな支障を生ずることなく対応。（普通銀行）
- ・来年以降、日系大手保険会社は、タイでの洪水被害をカバーする保険を販売しないという情報があり、心配している（倉庫・運輸）
- ・弊社では緊急支援本部を立ち上げて、顧客支援・情報収集、現地への人員派遣等を行っている。水位は全般的には低下するものの、サプライチェーンが全面復旧する見通しは立たず、当面は物流確保の特別対応が必要。（倉庫・運輸）
- ・タイの洪水の影響は、タイのみならず、ASEAN諸国、中国の顧客にも影響が出ている。現在その影響を精査中。（サービス）

- 回答者業種分類 -

製造業	66人
食品	9
繊維・紙	5
化学製品	17
鉄鋼・金属製品	3
機械・精密機器	8
電気機器	14
輸送用機器	3
その他製品・製造	7
非製造業	77人
建設	7
商業	10
銀行	4
その他金融	3
証券	5
保険	3
不動産	5
運輸・倉庫	7
情報・通信	12
電力・ガス	1
サービス(コンサルティング、研究所)	8
サービス(法律・会計業務など)	2
サービス(ホテル業、エンターテインメント)	0
サービス(広告)	3
サービス(その他)	7
その他	0
回答者総数	143人